

麻しん・風しんPCR検査診断に係る検体採取法等について

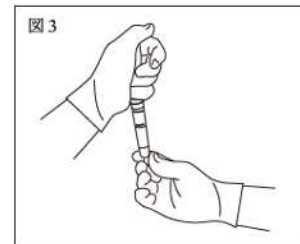
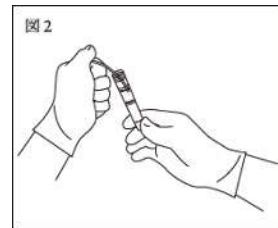
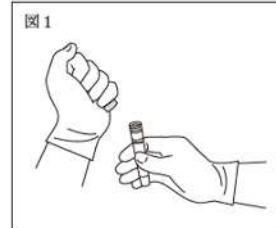
1 検体採取の際の留意事項

【咽頭ぬぐい液の採取】

- ① 咽頭ぬぐい液容器のキャップを汚染させないように注意して開ける（図1）
- ② 付属綿棒で咽頭等をぬぐった後、柄の部分折り、容器の蓋をしっかりと閉める。（図2・3）
- ③ 保健所から提供される容器が無い場合は、滅菌スピッツを使用し、検体採取後の滅菌綿棒を入れてしっかり蓋を閉める。

注意

細菌検査用の容器（シードスワブ等）は使用しないでください。



【血液】

- ① 全血、5ml程度の採血を行う。
- ② 抗凝固剤入り採血管（EDTA 又はクエン酸入り採血管）に採取を行う。

※「4 参考 採血管について」を参照ください。

注意

ヘパリン入り採血管や血清分離剤入りの採血管は使用しないでください。

【尿】

医療機関で所有している尿専用スピッツに（滅菌空容器）、5～10ml程度採取を行い、しっかり蓋を閉める。

2 検体の保存について

保健所が回収するまで、【咽頭ぬぐい液】【血液】【尿】全て、

4℃で冷蔵保存する。

注意

冷凍保存はしないでください。

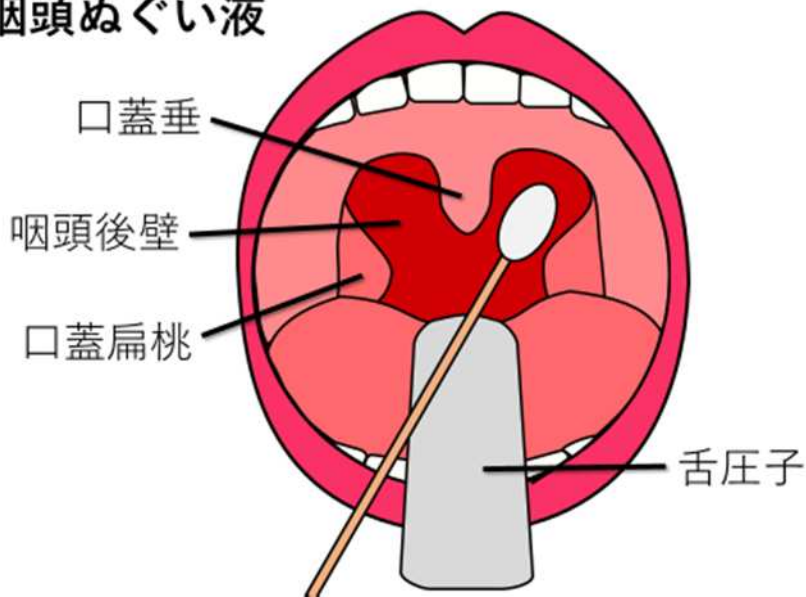
3 その他

3検体の確保が難しい場合は、保健所にご相談ください。

4 参考

(1) 咽頭ぬぐい液の採取方法

咽頭ぬぐい液



1. 口を大きく開け、舌圧子で舌を押さえます。
2. 口蓋が広がったときに、口蓋、扁桃、咽頭後壁に滅菌綿棒を強くこすりつけて、検体を採取してください。

(2) 採血管について

写真の採血管を参考に、血液の採取をお願いします。



EDTA 入り採血管
(一般血液検査用)

クエン酸ナトリウム入り採血管
(凝固系検査用)